

ひ お ま

2010. 3

vol.59

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

日置市生涯学習大会	2
地域女性大会	4
南九州美術展	5
日置市介護予防・健康づくり大会	6
共生・協働の地域づくり	7
26施設を指定管理者へ指定	8
まちの話題	9
市民の広場	18



生きがいつくり まちづくりをテーマに 日置地区生涯学習推進大会と 日置市生涯学習大会を合同開催



▲伊集院飯牟礼地区公民館リズム体操講座による成果発表

平成21年度日置市生涯学習大会が3月6日、伊集院文化会館で開催されました。

今年度は、日置地区・伊集院地域の大会も兼ねて行われ「生きがいつくり まちづくり」をテーマに、日置地区内の社会教育関係者や学級講座生など約800人が参加。それぞれの学習の成果を披露し、生涯にわたって学習することの喜びを感じさせられる大会となりました。



▲東市来地域社交ダンス講座による成果発表

大会は、あづま保育園児による「太鼓」の演奏で幕が開き、ほほ笑ましく、素晴らしい演奏が披露されました。

開会行事の後、日置地区社会教育振興会の表彰、全国・九州・県で表彰を受けた個人・団体の表彰伝達と、日置市社会教育表彰が行われました。

学習成果の発表では、青少年事業の体験発表として、佐藤英里佳さん（伊集院小六年）が「関ヶ原戦跡踏破隊」に参加したときの様子を写真を交えながら発表。また、各地域の生涯学習講座の受講生らが、息の合ったダンスやコーラスなどを披露し、会場からは、盛大な拍手が送られました。

ロビーでは、生涯学習講座生の作品や各学校の特色ある教育活動、社会教育、社会体育活動などの取り組みの様子も展示されるなど各地域での充実した生涯学習活動の成果が実感できるものとなりました。

一方、記念講演もあり、ジャーナリストとして活躍中の江森陽弘さんが「変わることの勇氣」や「人権」をテーマに講演。最近の事件や話題となっていることをジャーナリストとしての視点から話しました。



▲江森陽弘さんの記念講演



▲学習成果の発表をする佐藤英里佳さん

平成21年度日置地区社会教育関係表彰(敬称略)

表彰団体・個人名	地域
伊集院地域生活学校	伊集院
瀬野 シヅ	日吉
福留 重盛	日吉
堀 政男	日吉
濱村 良一	吹上



平成21年度日置市社会教育表彰 団体・個人(敬称略)

表彰団体・個人名	地域	表彰団体・個人名	地域
宮前 静哉	東市来	上内 修一	日吉
奥 義行	東市来	松村 平	日吉
田丸 トミ	東市来	松岡サチ子	吹上
清藤 政則	東市来	野入 弘良	吹上
踊 和夫	伊集院	川原 修	吹上
宇都 通夫	伊集院	湯之元八千代会	東市来
賀籠六恒夫	伊集院	美山地区熟年会	東市来
元山 和信	伊集院	伊集院地域生活学校	伊集院
臼井 重徳	伊集院	麦生田共進クラブ	伊集院
黒丸 三郎	伊集院	八幡自治公民館	日吉
二渡 恒久	伊集院	日吉地域文化協会	日吉
四元 明郎	伊集院	北区自治公民館	日吉

平成21年度各種社会教育関係団体等全国・九州・県関係表彰(敬称略)

表彰項目	個人・団体等
子ども読書活動優良実践校文部科学大臣表彰	住吉小学校
全国子ども会連合会表彰	朝日ヶ丘子ども会(伊集院)
鹿児島県子ども会育成連絡協議会表彰(個人)	中玉利裕一(伊集院)
鹿児島県子ども会育成連絡協議会表彰(団体)	下方限子ども会育成会(伊集院)
鹿児島県花いっぱいコンクール	伊集院北小学校PTA
鹿児島県青少年育成県民会議表彰	伊集院小学校「おやじの会」

ともに学びあい 豊かな心でまちづくり

東市来地域生涯学習フエア

東市来地域生涯学習フエアが一月三十日、東市来文化交流センターで開催されました。

大会は、コーラス講座生の美しい歌声で開幕。講座閉校式も兼ね、二十二講座全百六十人が講座を修了し、代表二十二人に修了証が授与され、料理講座を受講した山口正人さんと同講座講師の米澤洋子さんが、講座を振り返りそれぞれ感想を発表しました。

講座成果発表では、着物着付け講座生による着付けの実演が行われ、手なれた手つきで名古屋結びを披露されました。

学級運営発表では、皆田地区成人学級の脇田敏秋さんと伊作田地区寿学級の元山克己さんがスクリーンを使いそれぞれの取り組みについて紹介しました。

フエアの最後を飾ったのは、鹿児島テレビ放送でタレントとして活躍しているタマリさんの特別講演。「人間大好き」と題し、タレントとなったきっかけや番組組りポートを通しての面白体験談を次々と紹介すると、会場は笑いの渦に包まれました。

最後に「心から笑うことはとても大切。みなさんが使う顔

張る^はという言葉を顔張る^がとか顔晴る^はというふうに変えてみましょう。そしたら自然と笑顔になりますよ」と話しました。



▲伊作田地区寿学級による学級運営発表



▲着付け講座生による成果発表

広げよう地域の絆

つなげよう満ち誇る郷土

日吉地域生涯学習推進大会

日吉地域生涯学習推進大会が二月二十七日、日吉老人福祉センターで開催されました。

扇尾保育園の子どもたちによる和太鼓がオープニングを飾り、公民館講座修了証書授与式では、七講座三十八人を代表して、ハーモニカ中級講座の松下道雄さんへ修了証書が手渡されました。

公民館講座成果発表では、社交ダンスや健康体操、フラダンス、ハーモニカ講座の受講生が生き生きとした表情で学習の成



▲健康体操を発表する講座生

果を発表。会場からは、たくさんの拍手が送られました。

また、市青少年リーダー研修事業「チャレンジいおう島」に参加した増田広也君（住吉小五年）と樋元秀斗君（日吉中一年）が、体験や活動を通して学んだことをそれぞれ発表しました。

記念講演では、落語家の桂竹丸さんが「笑いの世界を裏から見れば」と題して講演。落語会の裏話をおもしろおかしく話し、会場は笑いの渦に包まれました。

豊かで誇りを持てる安心安全で、住みよい地域づくりを

吹上地域生涯学習推進大会・女性大会

生涯学習の実践を通して男女共同参画社会の実現を目指そうと、平成二十一年度吹上地域生涯学習推進大会と第三十一回女性大会が二月六日、吹上中央公民館で合同開催されました。

大会では、講座が修了した講座生に修了証書が授与され、社会教育功労者の紹介が行われました。

ハワイアンダンスの講座生は、講座で培った成果を堂々と発表。

各種女性団体の代表は、女性の立場から見た一年間の活動の様子を紹介しました。

また、アトラクションでは、地域婦人会連絡協議会が「振り込め詐欺に注意して」と題して寸劇を、地域母子寡婦会が「日本舞踊」を披露しました。

記念講演にはMBCタレントの猪俣睦彦さんが登壇。方言の話を中心に「言葉を大事にしてほしい」と話しました。



▲地域婦人会連絡協議会による寸劇

地域女性大会

女性団体の相互の連絡・連携を深めるとともに、地域や女性の生活をめぐる諸問題についての学習活動や実践活動を推進するため、各地域で「女性大会」が開催されました。

日置市では、それぞれの地域で「すみよい安心安全なまちづくり」や「心豊かな温もりのある地域社会づくり」をテーマに、男女共同参画社会の実現に向けて、積極的な研修会が実施されています。(吹上地域は、生涯学習推進大会と合同で開催)

安心・安全なまちづくりの推進

伊集院地域

伊集院地域女性大会が一月十六日、中央公民館で開催されました。今年度のオープニングは、古城子ども会による「エコ活動」の発表で、子ども会で取り組んでいるリサイクル活動に、会場から大きな拍手が送られました。

活動発表では、生活学校の野上侑子さんが、生ごみ減量運動の現状と課題として「ボカシ」を利用した生ゴミの有効活用を呼び掛けました。また「平成二十一年度中の犯罪と防犯対策について」という演題で、日置警察署の石神幸一警部補が講演。振り込め詐欺などの犯罪状況を話し、被害の防止を強く訴えました。



▲古城子ども会による「エコ活動」の発表

▲市民憲章を唱和する参加者

一人ひとりの輝きで地域も輝く

吉城日地

日吉地域女性大会が一月十七日、日吉老人福祉センターで開催されました。

大会は、MKアクティブダンスクラブの子どもたちによる元気いっぱいのフリースタイルダンスで開幕。講演では「明るく元気にプラス思考」と題して、日新小学校の荒木孝子校長が、明るく前向きな考え方や若さを保つ秘訣(ひけつ)を話しました。

また、活動発表では、JA女性部が「子育て広場ピッコロ」の活動を、更生保護婦人会が「社会を明るくする運動」推進活動をそれぞれ寸劇で発表しました。

女性が果たすべき役割を見直そう

来地域

東市来地域女性大会が二月十六日、東市来文化交流センターで開催されました。

大会では、各団体の活動紹介やPTA母親の会の実践報告、JA女性部による「語る会」の報告などを行いました。また、講師として天台宗南泉院住職の宮下亮善さんを迎え「生きること 死ぬること」と題し講演を行いました。

宮下さんは「日本の子どもは大人になつてからの夢を話すが、ミャンマーでは、大人になることを夢とする子どもばかりである。今日生きることで明日が来る。明日のために生きるのではなく、今日のために生きること。子どもたちに伝えてほしい」と、これまでのさまざまな体験談を交えながら話しました。



▶宮下亮善さんの講演



◀婦人団体による活動報告



▶JA女性部による活動発表



▶荒木先生のパワー溢れる講演

市内優秀受賞作品



日置市長賞 村尾友香 (伊集院北中2年)

鹿児島県知事賞
福元雅也 (朝日ヶ丘幼稚園)



鹿児島県教育委員会賞
崎野健 (伊集院小3年)



南九州美術展

個性豊かな力作ぞろい

第五十七回南九州美術展が開かれ、一月二十六日に行われた審査会で、美術部門特別賞(四八点、特選(八二点)、入選(四九一点)、書道部門特別賞(二七点)、特選(二三点)、入選(九四点)が決定し、入賞作品が二月十一日から二十二日まで中央公民館に展示されました。

この美術展は、故門松周一画伯の「熱き思い」から伊集院総合美術展として昭和二十八年に始まったもの。芸術探求の中では、人間が武骨になるのである。

情も兼ね備えた青少年を育てたい」との画伯の思いから誕生しました。その後、昭和三十八年の第十回から「南九州美術展」と改称し、今日まで続けられている歴史ある美術展です。

今年、美術部門に県内各地の幼稚園から高校までの一八六校から五、一〇七点、書道部門に日置市内の小・中学校二三校から一、三三五点の応募がありました。

市内の特別賞受賞者、学校賞を一覧表に掲載しました。

(敬称略)



▲展示作品を鑑賞する市内児童

◇美術の部

賞	部門	氏名	学校名
鹿児島県知事賞	描画	福元 雅也	朝日ヶ丘幼稚園
鹿児島県教育委員会賞	版画	崎野 健	伊集院小3年
南九州美術展賞	描画	養田 海斗	伊作田小3年
南九州美術展賞	デザイン	尾関 香織	伊集院高3年
鹿児島県美育協会賞	描画	喜元 陽	妙円寺小1年
鹿児島県美育協会賞	版画	比良 能也	妙円寺小5年
南日本新聞社賞	版画	下 姫佳	土橋小3年
南日本新聞社賞	描画	牧浦めぐみ	日置小6年
南日本放送賞	描画	山口 淳士	日置小1年
KTS鹿児島テレビ賞	描画	山下 翔	伊集院北小5年
KTS鹿児島テレビ賞	版画	福元 愛理	伊集院小4年
鹿児島放送賞	描画	久富木 希	伊集院北小1年
鹿児島放送賞	版画	岡元 敏基	花田小6年
鹿児島読売テレビ賞	描画	窪 夏菜	伊集院北小3年
鹿児島読売テレビ賞	版画	草原 清夏	日吉中2年
日置市長賞	洋画	森永 詩織	伊集院高2年
日置市長賞	描画	上之 蘭美月	土橋幼稚園
日置市長賞	描画	小屋敷友樹	妙円寺小1年
鹿児島市議会議長賞	描画	大茂 千晃	日置小6年
鹿児島市長賞	描画	淵脇 菜琳	湯田小2年
日置市伊集院地域特別支援教育育成会会長賞	デザイン	宮之前光紀	鹿児島城西高3年
学校賞 (全10校)		日置小学校	
		伊集院小学校	
		土橋小学校	
		伊集院北小学校	

◇書道の部

賞	部門	氏名	学校名
日置市長賞	硬筆	さいしょ みさき	妙円寺小2年
	条幅	村尾 友香	伊集院北中2年
日置市議会議長賞	条幅	田中 陽菜	妙円寺小2年
日置市教育委員会賞	半紙	西 麻奈実	伊集院小6年
	半紙	前 仁美	妙円寺小6年
日置市校長会会長賞	八つ切	とも びけい	妙円寺小2年
	八つ切	折田 陽子	吹上中2年
日置市PTA連絡協議会会長賞	半紙	前 美さき	妙円寺小3年
日置市社会福祉協議会会長賞	半紙	中尾 紗菜	伊集院小5年
南日本書道会賞	硬筆	小林 きょうた	伊集院小2年
	半紙	つるだ まこと	伊集院小1年
	八つ切	荻 亜梨沙	伊集院北中3年
小倉博文堂賞	硬筆	と山 さほ	妙円寺小1年
	半紙	横山 陽菜	伊集院小4年
	半紙	池田 美優	伊集院小5年
	八つ切	外蘭 優芽	湯田小3年
	八つ切	田淵 千尋	湯田小6年
学校賞 (2校)		伊集院小学校	
		伊集院北中学校	

日置市介護予防・健康づくり大会

生涯現役であるために

平成二十一年度日置市介護予防健康づくり大会が二月七日、東市来文化交流センターで開催されました。

健康フォーラムでは「日置市におけるいきいき健康づくり」をテーマに、生活実態や食生活、運動状況などの調査結果が報告され、その報告を基に市民が生涯現役で働き続けられる環境をどのようにして構築していくべきかパネルディスカッションを行いました。



▲みんなで一緒に貯筋体操

特別講演では、公立菊池養生園診療所名誉園長竹熊宜孝先生の「いま何故、土からの食農教育か」をテーマにした講演がありました。

竹熊先生は「次代への食農教育には、机上の知識ではなくお年寄りの豊富な経験と知恵が必要である。子どもが小さい時に命の話をして、食と農の大切さを引き継いで」と話しました。



▲竹熊宜孝先生の特別講演



▲大勢の人が訪れました

アトラクションとして行った「貯筋体操」では、会場の参加者も一緒になって参加。

また、運動普及推進員、食生活改善推進員、母子保健推進員の活動紹介や、介護・福祉用具の展示コーナー開設など多彩な企画を通して、自らの健康を見つめ直し、生涯現役で豊かな人生を過ごすための秘訣(ひけつ)を学ぶ良い機会となりました。

日置市国民健康保険からのお知らせ 70歳から74歳の方へ

70歳～74歳の被保険者にかかわる一部負担金などが、平成22年4月から2割に引き上げられる予定でしたが、平成23年3月31日まで軽減特例措置が1年間延長されることになり1割のまま据え置かれます。

対象者となる方には、新しい高齢受給者証（有効期限平成22年7月31日）を郵送していますので、医療機関に行かれる場合は、必ず窓口で保険証と一緒に提出してください。

なお、ご不明な点については、次までお問い合わせください。



1割負担
据え置き

元気な市民づくり運動
イメージキャラクター
梅太郎

【お問い合わせ先】

本 庁	健康保険課国民健康保険係	電話 273-2111 (内線 1132)
東市来支所	市民課国保後期高齢者係	電話 274-2111 (内線 2133)
日吉支所	市民課国保後期高齢者係	電話 292-2111 (内線 3126)
吹上支所	市民課国保後期高齢者係	電話 296-2111 (内線 4133)



温もりあふれる

共生・協働の地域づくり



芸術家と地域の情熱で

野首地区・吹上ワンダーマップ

「廃校跡を文化的なものに」。誘致企業撤退後の校舎に対する地区の想いと、アトリエを探していた洋画家との偶然の出会いから12年。

芸術による地域振興プロジェクト「吹上ワンダーマップ」は、若手芸術家と中山間の小さな地区が熱い情熱で練り広げた、野首発の吹上巡りは地域づくりの新しい提案となりました。

企業誘致から人誘致へ

平成10年、旧吹上町は企業撤退後の旧野首小学校舎に、洋画家の佳月優さんを誘致。佳月さんは作画の傍ら、校舎の補修に着手、一教室をギャラリー「野月舎」として内外の作家に開放しました。地道な活動ながら校舎は、文部科学省の「廃校リニューアル50選」に県内から唯一選出されました。呼応して地区では、芸術による地域振興を目指すことにしました。が、芸術に

よる地域活性化には半信半疑でした。

そこへ二人目として一角にアトリエを開いたのが衣服創作などを手がける情熱家、博多和宏さん。舞台や音楽など多彩な表現を追及する博多さんもまた、地区の構想に大きな関心を示し、「芸術と地元融合」を模索。そのひとつが、野首発で芸術とともに商店街や温泉街を巡る「吹上ワンダーマップ」です。昨年三月の第一回、地区では博多さんの意向を受け、接客の

ふくれ菓子準備。ところが、田舎の茶請けが芸術家によっておしやれな洋菓子に变身。その様に衝撃を受けた婦人部は「地元産品で野首の名産を」と第二回に向け開発に着手しました。

一年がかりの笑顔

今年のワンダーマップは、若手芸術家32人が参加して二月二十日から九日間、地区公民館体育館をメイン会場に行われました。

この日のために、大園地区館長と博多さんは吹上の9地区を取材。独自の視点でとらえた70頁の吹上ガイドブック5千冊は、瞬く間になくなりました。

地区では接客や周辺管理を担当、えびす通り会や温泉旅館組合も積極的に支援、吹上にこだわる芸術家のイベントに、西酒造や吹上庵など地元企業も応援を惜しみませんでした。

初日、体育館の入口に吹上浜のサルボウ貝を置く吹上伝統の神事「潮浜参り」で開会。

入口をくぐると段ボール箱と化した体育館に32種類の個性がぶつかりあう芸術空間が広がり、観覧者はゆっくり鑑賞しました。

地区の女性が、陶芸家の作品

に一年がかりで開発した野首のお菓子を盛りつけ、おもてなし。「初めてだけど懐かしい味」「作り方を教えて」の反応に、自然と笑顔がこぼれます。婦人部では今後、コミュニケーションビジネスを模索したい考えです。

地域づくりには若者、よそ者、ばか者が不可欠といわれています。吹上ワンダーマップはその不可欠な力と、地区、関係団体、行政が協働した取り組みです。

戦国時代、伊作城への守りの要所として野首と名づけられた地区は、「野首アートの首」としてその歩を進める方針です。地域資源と人の連携がよいよ地域振興へと向います。

【写真】

- ①芸術と地域の温かさにふれる観覧者
- ②婦人部は早朝からおもてなしの準備
- ③準備完了。芸術家と地区民で記念撮影
- ④子ども会は道路清掃で空き缶オブジェ



この事業は鹿児島県協働の仕事づくり事業の支援を受けています。

26 施設を指定管理者へ指定

指定管理者制度は、民間事業者の有するノウハウを活用し、公の施設の管理運営を代行できる制度として創設されました。

日置市では「住民サービスの向上」と「管理経費の縮減」の考え方に即した本制度の導入を順次進め、施設の効果的・効率的な管理の実現に向けて努めていきます。

平成二十二年四月から指定管理者に指定する十団体への指定通知書交付式が一月二十二日、市役所で行われました。

式では、宮路市長が「この三年間さらなる収入確保へお互いが努力し、利用者満足の向上を目指して頑張っていたください」とあいさつ。

これに対して、指定管理者を代表して、(有)日章の谷村専務取締役が「お客さま思考、お客さま第一を原点に考え、さらなるサービスの向上と地域活性化に向けて頑張っていきたい」と力強く決意を述べました。

指定期間は平成二十五年三月までの三年間。民間活力を生かした一層の活性化に向け、今後ますます発展が期待されます。



指定管理者の指定を行った施設

	公の施設の名称	所在地	指定管理者となる団体の名称および所在地
1	伊集院健康づくり複合施設「ゆすいん」	伊集院町野田1557番地	(有)日章 伊集院町猪鹿倉 323番地3
2	森林体験交流センター 美山陶遊館	東市来町美山1051番地	(株)モダン薩摩 東市来町美山1351番地
3	美山林間広場	東市来町美山1133番地	
4	共同登り窯	東市来町美山1050番地	(株)舞研 鹿児島市東開町4番94号
5	伊集院文化会館	伊集院町郡一丁目100番地	
6	東市来文化交流センター	東市来町長里3253番地3	(株)総合人材センター 鹿児島市大黒町4番11号 日宝いづろビル
7	健康交流館ゆーぷる吹上	吹上町中原763番地	
8	公衆浴場	吹上町湯之浦1208番地	(株)九州ダイケン 福岡市博多区住吉二丁目2番1号
9	吹上浜キャンプ村	吹上町中原湯地内	日置市吹上支所公共施設振興管理公社 吹上町中原763番地
10	東市来総合福祉センター	東市来町湯田3264番地	(社)日置市社会福祉協議会 日吉町日置1132番地1
11	伊集院老人福祉センター	伊集院町妙円寺二丁目1543番地1	
12	日吉老人福祉センター	日吉町日置1132番地1	
13	日吉ふれあいセンター	日吉町日置1123番地1	
14	日吉生きいきデイサービスセンター	日吉町日置1132番地	
15	日吉デイサービスセンター	日吉町日置1205番地1	
16	吹上老人福祉センター	吹上町湯之浦1208番地	
17	飯牟礼児童館	伊集院町飯牟礼910番地	
18	伊集院北児童館	伊集院町下神殿1147番地1	
19	土橋児童館	伊集院町土橋793番地	
20	妙円寺児童館	伊集院町妙円寺一丁目2200番地793	
21	和田児童館	吹上町和田2116番地1	
22	江口蓬萊館	東市来町伊作田7425番地5	江口漁業協同組合 東市来町伊作田2101番地
23	伊集院都市農村交流施設 チェスト館	伊集院町竹之山220番地1	(株)チェスト館 伊集院町竹之山220番地1
24	農林水産物加工センター	吹上町永吉8159番地	山神の郷管理組合 吹上町永吉8194番地
25	体験学習施設	吹上町永吉8194番地	
26	特産物直売施設	吹上町永吉15446番地	



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは
広く社会に役立て
られています。

宝くじ助成事業で自治会活動を活性化

中区自治会（日吉地域）

宝くじの事業収入を利用した「平成二十一年度コミュニティ助成事業」を活用し、中区自治会では多目的広場の整備と机イス、音響設備、スポーツ用品など自治会活動を推進する設備を購入しました。

十二月十二日には整備された多目的広場の落成式が行われ、地域みんなで完成を祝いました。

この事業で整備された多目的広場は、ゲートボールやグラウンドゴルフを中心に、子どもから高齢者までが集う地域のふれ



▲グラウンドゴルフ用品



▲ゲートボール用品



▲会議などで活用されるイス



▲音響設備



▲みんなで祝った多目的広場の落成式

あいの場として、今後ますます自治会活動の活性化が期待されます。
宝くじの収益金は、このように地域に還元され、地域づくりに役立っています。

お世話になった方々に感謝

古里秀法さん（日吉）が母校へ寄付



日吉地域の会社社長、古里秀法さんが「母校の日置小と日吉中の教材や備品購入に役立ててほしい」と日置市に対し百万円を寄付。二月十五日、市役所を訪れました。

古里さんは「今年で会社に勤務して四十年。地域のあらゆる方にお世話になりながら、元気に働いてこられたことに感謝したい」と話しました。

主役は運転するあなたです

交通安全教室

交通安全教室が二月二十九日、日新地区公民館（日吉）で行われ、約三十人が参加しました。鹿児島県交通安全教育「さわやか号」のドライビングシミュレーターによる運転適性診断やビデオ上映があり、交通事故防止について再確認しました。
また、交通安全指導専門員から、県内の交通事故発生状況や飲酒運転に対する罰則などの講話があり、参加者全員が交通安全への意識を高めました。



プロの楽団が迫力演奏 本物の交響曲楽しむ

本物の舞台芸術体験授業



る迫力ある「本物の音」に、生徒らは感銘を受けた様子でした。

また、同校吹奏楽部がサウンドオブミュージックメドレーを楽団と一緒に演奏したり、生徒が作詞、作曲した曲「フレンド」を楽団の演奏に合わせて全員で合唱。最後は、生徒全員と楽団が「校歌」を共演し、生徒の元気な声が迫力あるオーケストラの演奏に乗って会場いっぱい響き渡りました。

児童に本物の舞台芸術に触れる「本物の舞台芸術体験事業」が二月二十五日、伊集院中学校で行われました。

同事業は、文化庁が実施しているもので、今回は「神奈川県フィルハーモニー管弦楽団」によるオーケストラ公演がありました。

公演は、ビゼーの歌劇カルメンの「前奏曲」やシベリウスの交響詩「フィンランディア」を演奏。バイオリンやフルートなどが幾重にも折り重なって奏で



▲楽団と一緒に演奏する吹奏楽部

地域巡りで新たな発見！

ふれあい文化財史跡めぐり歩こう会



▲ガイドを務める皆田地区の児童

第三十一回ふれあい文化財史跡めぐり歩こう会が二月二十日、皆田地区（東市来）で開催されました。

これは、市教育委員会と東市来地域子ども育成連絡協議会が共催し、地域の史跡を巡ることで郷土の歴史を学ばせ、子どもたちを健かに育成しようとして行われているものです。

例年参加者の多い行事ですが今年も四百人を超える参加者があり受付場所の体育館は満員状態。開会式では田代宗夫教育長が「小さな子どもから高齢者ま

次々と奏でられる音色が観客を魅了

エンジョイ・ザ・ピアノ

第三回こけけピアノフェスティバル「エンジョイ・ザ・ピアノ」が二月二十一日、東市来文化交流センターで行われました。

これは、ピアノに気軽に触れ舞台で演奏することによって、もっと音楽に親しみ、演奏する楽しさを感じてもらおうと企画されたものです。

この日は、幼稚園児から七十歳を超す幅広い年代の五十八組六十一人が参加。演奏者は、緊張した表情を浮かべながらも、いざ演奏を始めると次第に自分の音楽の世界に入り込み、個性あふれる音色を奏でていました。

また、ゲスト演奏者として松陽高校音楽科教諭で鹿児島国際短期大学部音楽科の非常勤講師も勤める堀之内喜忠先生が「ショパン生誕二百年によせて」と題し、ショパンの作品三曲を演奏し、ホールは美しい音色で包まれました。



で世代間交流を通じて史跡や自然を知ってください」とあいさつしました。

四班に別れて出発した参加者は、ぼかぼか陽気の中、皆田の自然を眺めながら、全八カ所の史跡を約二時間半かけて巡りました。

また、霧島神社や内之田池など四カ所では、地元皆田地区の小・中学生が史跡案内役として、参加者に向け一生懸命説明を行いました。

来年は湯田地区の史跡散策が予定されています。

心も体も温まる楽しいひととき

冬に集うお話会

日新小学校親子読書会(日吉)と鹿児島童話会や地域の皆さんの協力で、恒例となった「冬に



集うお話会」が一月二十四日、日新自治公民館で開催されました。

会場には、子どもと保護者、地域の方々など約九十人が集まり、火鉢を囲みながら民話や昔話をじっくりと聞きました。

また、パネルシアターや折り紙シアター、創作紙芝居など、たくさんのお話を楽しみ、子どもたちは、すっかりお話の世界に入り込んでいました。

心温まるお話の後は、火鉢で焼いた香ばしい焼きもちと地元野菜がたっぷり入った豚汁を食べて心も体もポッカポカ。



ゆつたりとしたひとときを過ごし交流を深めました。

参加した子どもたちは「折り紙シアターの『おむすびころりん』がおもしろかった。また聞きたい」などと話し、次のお話会が待ちきれない様子でした。

奉仕活動を通して豊かな感性をみがく

東市来中社会奉仕活動

東市来中全校生徒による社会奉仕活動が二月二日に行われました。

これは、奉仕活動を通して勤勞の喜びや大切さを体験し、地域を愛する気持ちを持つことを目的に毎年実施されているものです。

一年生から三年生まで学校内外に指定された活動場所へ分かれて早速作業開始。東市来の玄

関口である東市来駅では、一年生がほうきやぞうきんを使って駅舎構内やホームのいす、階段などを一生懸命掃除しました。

また、ゴミ拾いをする中学生を見かけたお客さんから「君たちが頑張ったおかげで、すぐくきれいになったね」と声を掛けられ、中学生がきれいな町づくりに一役買った一日となりました。



▲一生懸命作業する中学生

学校保健・安全の指導・体力向上に多大な成果

鶴丸小(東市来)・日新小学校(日吉)



▲体育の授業で鉄棒に取り組む児童(鶴丸小)

つながりを強くいき、子どもたちに自分の安全や健康を保持していくことの必要性を教えていきたい」と話しました。

日新小では、児童保健委員会を中心とした児童集会での紙芝居、ゲームなどの活動、洗面所や便器のピカピカ磨き、子ども安全マップの制作など自主的な活動を行っています。

また、養護教諭が授業によく参加し、保健タイムの実践や疾病予防など、日常的な保健指導も充実しており、環境衛生については保護者と連携した取り組みを行うなど、全教育活動を通して継続的で着実な取り組みが評価されました。

鶴丸小学校(東市来)が、鹿児島県学校保健優良学校と体力向上推進優良学校として、日新小学校(日吉)が、学校保健準優良学校として表彰されました。鶴丸小では、保健・体育の授業において学校独自の指導方法の工夫に取り組んでいるだけでなく、家庭やPTA、スクールサポートボランティアなど地域も一体になって体力づくりや食育などさまざまな取り組みを行っています。



▲「バランスのよいおやつを取り方」について指導を受ける児童(日新小)

総合6位 来年の躍進誓う

鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会



▲大会第1日目 第1区のスタート早馬選手 (左から4人目)

二月二十日から二十四日まで県下一周駅伝が開催され、十二地区(各地区登録選手二十一人)を代表する選手が計五十三区間、589.0kmの薩摩・大隅路を力強く駆け抜けました。「熱い想いをたすきに込め郷土を駆け抜けろ」を日置チームのキャッチフレーズに掲げ、チーム一丸となって二日目の日間優勝と総合四位、Bクラス優勝を目指して大会に望みましました。

主力選手の故障や事故などにより、チーム編成に苦労したものの郷土入りの二日目は、地元の熱い声援を受けて目標とした

日置市関係者紹介 (敬称略)

区分	氏名	所属
監督	船倉 利幸	日置市役所
コーチ	今屋 譲	日置市消防本部
	前屋 敷	日置市役所
	小園 秀作	日置市役所
選手	高田 敏寛	鹿児島城西高校
	小園 勇作	日置市消防本部
	谷口 功	鶴丸小学校
	有馬 拓美	日置市消防本部
	篠原 正大	日置市消防本部
	能勢 勇作	第一工業大学
	中村 泰士	志学館大学
	山下 和也	志学館大学
	早馬 仁	国分自衛隊
	橋之口 悟	志学館大学
	中間 純一	志学館大学
	松枝 拳	第一工業大学
	右田 竜士	鹿児島国際大学
	藤脇 孝哉	鹿児島実業高校
	今藤 克己	鹿児島城西高校
	有村 優樹	鹿児島実業高校
	松山 逸馬	鹿児島城西高校
船倉 大輔	鹿児島実業高校	
野崎 健人	鹿児島城西高校	

日間優勝に向って力走。二区能勢選手が区間三位の走り、さらに四区有村選手が区間賞(区間新)の走りを見せ、中継所(伊集院)で二分十秒あったトップ鹿児島チームとの差を逆転、一位に浮上しました。その後、五区松山選手までは一位を守りましたが、総合力で勝る鹿児島、始良チームにかわされ、区間三位でゴールしました。

最終日は、Bクラス優勝に向け、総合五位につける指宿チームとの三分三十一秒差の逆転を目指し、選手、スタッフ一丸となって挑みました。八区橋之口選手、十区早馬選手が前を走る



▲大会第2日目 第2区を走る能勢選手

チームをかわし、五位に浮上。最終区小園選手がそのままゴールし日間五位。指宿チームとの差を四十三秒縮めるものの累計タイムで二分四十八秒及ばず総合六位で大会を終えました。

反省会では、今大会での経験を生かし、来年のさらなる飛躍に向けて年間を通じた強化を誓いました。

全国都道府県対抗駅伝競走大会で活躍

競走大会で活躍

一月二十四日広島県広島市で開催された天皇杯第十五回全国都道府県対抗駅伝競走大会に鹿児島実業高校二年、有村優樹君と鹿児島城西高校二年、大六野秀敏君が鹿児島県代表として出場しました。

各県を代表する選手が集まる中、大六野選手は四区(五・〇km)で十四分四十三秒の区間十位、有村選手は五区(八・五km)で二十四分四十一秒の区間二位の走り、共に総合十一位の鹿児島チームを引っ張りました。

有村選手、大六野選手共に全国でもトップクラスに入る実力を持つっており、今後の活躍が期待されています。



▲有村優樹君 ▲大六野秀敏君

激しいぶつかり合いに 大声援

チエスト小鶴ドーム杯フットサル大会



▲優勝したファンテスカ

チエスト小鶴ドーム杯フットサル大会(ビギナーの部)が一月二十三日、同ドームで開催されました。

大会には、十六チームが参加。どの試合も攻守の切り替えが激しく、ゴールを目指して激しくぶつかる選手たちの熱いプレーの連続に会場は大いに盛り上がりました。

また、会場には家族らも応援に駆け付け、ボールを追いかける選手たちに盛んな声援を送っていました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

優勝 ファンテスカ
二位 ブルーハーチュ
三位 日置消防夜勤明けFC



チエスト小鶴ドーム杯テニス大会
チエスト小鶴ドーム杯テニスの大会が二月七日、同ドームで開催され、市内外から男女合わせて二十六ペア五十二人が参加、優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。
大会は、経験者の部と初心者の部で競われ、それぞれ予選リンクの後、決勝トーナメントが行われました。
選手たちは、仲間の声援を背に全力を出し切って球を右や左に打ち合い、白熱したラリーを展開。鋭いスマッシュを成功させて力強くガッツポーズを決める姿も見られました。

声援を背に熱いラリーの応酬

チエスト小鶴ドーム杯テニス大会

お母さんとのスキンシップでみんな笑顔

親子でレッツダンス

「キッズダンス」が一月二十八日、日吉保健センターで行われました。
このキッズダンスは、子育て支援センター『You・ゆう』を利用してのお母さんたちから「子どもと一緒に楽しめることをしたい」と声が上がリ、地域内外でヨガや子ども体操などの指導をしている桑原美砂恵先生（日吉地域在住）に依頼し、

三カ月前から始まったもの。子どもたちは大好きな『シンケンジャー』になりきって、体をいっぱい動かし、元氣よく踊りました。
また、ボールを使った骨盤体操も行われ、参加したお母さんたちも夢中になって楽しみました。体操の後は子育てについての会話も弾み、ママ交流も深まりました。



結果は、次のとおりです。

(敬称略)

男子経験者の部
優勝 新元・西園 (IG)
女子経験者の部
優勝 岩城・中村(妙円寺T・C)
初心者の部
優勝 久保久保湯之元テニスクラブ

38チーム600人以上の児童が熱戦展開

いじゅういんカップドッジボール大会



「第十一回いじゅういんカップドッジボール大会」が二月十四日、伊集院総合体育館で開催されました。
大会には、伊集院地域、東市来地域、日吉地域の各小学校のクラス単位などで編成された計三十八チーム、六百人を超える児童が出場し、熱戦を繰り広げました。
子どもたちは元氣よく声を掛け合いながら、力いっぱいボールを投げ合い、ピンチになりながらもひらりと身をかわしたり、相手の投げたボールをがちりと受け止めたりと好プレーの連続。観客からは、子どもた

ちに向けて大きな拍手と声援が送られました。
小学五・六年生のAパートと四年生以下と女子のBパートに分かれて争われた結果は、次のとおりです。

(敬称略)

【Aパート】
優勝 北小イナズマ15(伊集院北小)
二位 ボールペンジョン型(伊集院北小)
三位 STAND UP!(伊集院北小)
三位 IJKファイターズ(伊集院北小)
【Bパート】
優勝 ホワイトタイガー(伊集院北小)
二位 北小つ子19(伊集院北小)
三位 妙小勝井定食(妙円寺小)
三位 スマイルファイターズ(伊集院北小)

球春到来！ 続々とキャンプイン

本田技研工業女子ソフトボール部・広島国際学院大学
硬式野球部春季キャンプ



▲花束を受け取る平林由美子主将

本田技研工業女子ソフトボール部が二月五日から十三日まで湯之元球場（東市来地域）で春季キャンプを行いました。

五日の歓迎式では、宮路市長が「皆さんが練習される湯之元は、優れた泉質の温泉もあり、プロ野球チームもキャンプを行っていました。今シーズンすばらしい成績がおさめられるよう、頑張ってください」と激励のあいさつ。

濱中武直監督は「湯之元の大地のパワーを源にトレーニングを積み、いい結果を報告できるように頑張っていきたい」と力強く意気込みを話しました。

また、二月十七日から二十五日までは、同球場で広島国際学院大学が昨年に引き続きキャン

プを行いました。

十七日の歓迎式では、五十八人の部員を代表し、中野伸哉主将が「優勝目指して、一生懸命頑張ります」と今シーズンの決意を話しました。

繁田正義監督は「期間中は晴天にも恵まれ、暖かい気候の中、いい練習をすることができました」と満足いくキャンプとなった様子でした。



▲観光協会からイチゴが贈られました



▲練習に励む広島国際学院大学

風と波を操り海面を滑走！

海童・鹿児島チャレンジ2010

二月十二日と十三日、海童・鹿児島チャレンジ2010（ウインドサーフィン大会）が開催されました。

当初、江口浜での開催予定でしたが、風のコンディションから、入来浜に会場を移動して行われ、全国各地からウインドサーフィン愛好家が集結し、プロクラスに十八人、アマチュアクラスに三十二人が参加。それ



ぞれ風と波を操る技術を競いました。

大会が進むにつれ、次第に風が強まり波も大きく変化。それに伴い選手も得意のパフォーマンスで訪れた観客を魅了しました。

またプロクラス選手の迫力あるハイジャンプやすばらしい波乗りの技術に、会場から感嘆の声が上がりました。

さまざまなアーティストの共演 歌やダンスで観客を魅了

ひな 雑 Live 2nd @こけけ

「雑 Live 2nd @こけけ」が二月二十八日、東市来文化交流センターで開催されました。

これは同センターの自主文化事業として行われたもので、今年で二回目。遠くは東京や福岡など県内外から約百五十人の観客が詰め掛けました。

出演者は、伊集院町出身で現在、鹿児島を中心に活動しているシンガーソングライター「さち」さんを含む全五組のアーティスト。

観客は約三時間、各アーティストが歌い上げるエネルギー溢れる曲から優しく歌うバラード曲までさまざまなジャンルの音楽に酔いしれました。

また、鹿児島城西高校芸術文化コースの生徒で構成された歌とダンスの芸能チーム「GEIBUN」も出演。リズムカルな音楽に合わせた躍動感あるダンスや、しっとりとした独唱など歌とダンスを盛り込んだパフォーマンスで会場を大いに盛り上げました。



▲城西高校「GEIBUN」の皆さんによる華麗なダンス



▲県知事から表彰を受ける西陽一郎社長

本格焼酎鑑評会で総裁賞を受賞

鹿児島県本格焼酎鑑評会

西酒造(株)(吹上)が平成二十一年酒造年度鹿児島県本格焼酎鑑評会で、芋焼酎の最優秀賞に当たる総裁賞を受賞し、二月九日、鹿児島市のホテルで授賞式が行われました。

鑑評会は、鹿児島県酒造組合連合会が主催し、その年の七月以降に製造された本格焼酎の出来を競うものです。今年、県内百四十五製造場から芋、黒糖、米、麦の各焼酎

計二百四十八点が出品され、熊本国税局の鑑定官らが香りや味などを審査しました。

西社長は受賞に対し「焼酎は国民酒としての地位を築くまでになったが、ブームも落ち着き、決して楽観できない状況。今後消費者ニーズに答えられるよう業界として初心に帰り、切磋琢磨しながら誰からも愛される焼酎造りに取り組みたい」と話しました。

大きく重量感のある大根が勢ぞろい

桜島大根品評会

永吉地区公民館産業部(切口四男部長)が主催する桜島大根の品評会が一月二十日、同地区公民館で行われました。

この品評会は、地域活性化を目的に始められたもので、今年で二回目。昨年よりも七本多い自慢の大根二十四本が出品されました。

産業部では昨年、部会員へ種子を配布、同部会員らは、栽培講習会に参加したり県農業開発総合センターの視察を行ったり

と約四カ月間にわたり、大きく育つように丹精込めて大根の管理を行ってきました。

見事一位に輝いたのは十五歳の大物を出品した前田実彦さん(新川原自治会)でした。

品評会には、永吉小児童が栽培した大根も出品され、努力賞と健闘を見せました。

また、同時に行われた聖護院大根の品評会では、下水流初美さん(下草田自治会)が一位を獲得しました。



甘い香りの真っ赤な大粒 今年の出来は？

市いちご果実品評会



まれました。

品評会には、四十八人の栽培農家が「さがほのか」や「紅ほっぺ」「さつまおとめ」など四品目、五十一ケースを出品。県農林普及課やJA県経済連、市場関係者ら審査員が色つや、糖度、重量などを厳正に審査しました。

主要農産物であるイチゴの生産の維持と向上を図ろうと、第二回市いちご果実品評会が二月二十三日、伊集院地域活性化支援センターで開催されました。会場は、赤くきらびやかに光るイチゴがテーブルいっぱいになり、甘い香りが漂い、甘酸っぱい香りに包

- (敬称略)
- 一位 奥 和俊(東市来)
 - 二位 小園 春男(東市来)
 - 三位 銚谷 徹(伊集院)
 - 三位 池田まき子(伊集院)

おいしいお茶を飲んで

土橋小学校(伊集院) 五年生と六年生の児童二十人が二月二十三日、お茶について学習しました。

日本茶インストラクターの高松久朗さんから「七十度のお湯で入れると甘さが引き立つ」「最後の一滴まで残さないで注ぐ」などおいしいお茶の入れ方について学び、早速挑戦。

また、使用済みの茶葉にかっお節としようゆをかけて食べる方法も紹介され、子どもたちは、

お茶について学習



自分たちで入れたおいしいお茶と一緒にほおばりながら「家でもお茶を入れて飲みたい」と話しました。



みんなでひろげよう! 「元気な市民づくり運動」 知ってて安心! 身近な相談窓口



元気な市民づくり運動
イメージキャラクター
梅太郎

高齢者の介護、健康、暮らしにかかわる心配ごとは…
「地域包括支援センター」へ!

* 地域包括支援センターは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などが中心となって、互いに連携をとりながら、総合的に皆さんを支えています。

自立して生活できるよう支援します!

- ・ 要支援1・2と認定された方への支援
- ・ 介護予防事業の実施



(歯つらつクラブ)



(いつまでも元気教室)



(にこにこ栄養教室)

皆さんの権利を守ります!

- ・ 虐待への対応、成年後見制度の紹介、消費者被害などに対応します。

総合相談窓口です!

何でもご相談ください。

- ・ 介護に関する相談や悩み以外にも、健康や福祉などのこともお受けします。

さまざまな方面から皆さんを支援します!

- ・ 暮らしやすい地域にするためにさまざまな機関との連携を図り、必要な支援の調整や体制づくりをします。

* 各地域の在宅介護支援センターも相談窓口を設置しておりますので、ご利用ください!

伊集院 寿福園 ☎ 273-1717

やはすの里 ☎ 273-8215

東市来 秋光園 ☎ 274-3770

日吉 青松園 ☎ 292-3141

吹上 喜楽奈村 ☎ 296-2255



ご相談ください!



主任ケアマネジャー



社会福祉士




保健師

【地域包括支援センターの連絡先】

日置市地域包括支援センター(日置市役所内)

電話: 099-273-2111 (内線 1182 ~ 1184)

☆リボンシリーズ☆ 3月のリボンは・・・シルバーリボン  です

シルバーリボンキャンペーンは、精神疾患、神経症、発達障害、知的障害、高次機能障害、脳血管障害、認知症など脳に起因する病・心の病への理解を促進することを目的とした運動です。

シルバーリボンを身につけて、脳に障害がある方たちへの理解を進め、偏見や差別を取り除いていきましょう。



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときにお申し出ください。



2月受付分 (敬称略)



2月受付分 (敬称略)

吹上地域

(出生児) 加藤 隆嗣 (保護者) 中津
川邊 真月 洋三 下中之里
原田 海星 敏信 緑ヶ丘
堀之内 結愛 大樹 小牧
下笠 一翔 政一 荳岡

日吉地域

(故人) 小正 藤吉 (享年) 八幡
大富 フミ 北区
宮脇 利男 草見
宮下 時雄 草見
奥蘭 昭義 82 73 90 70 78 89 91 67 82 88 90 57
中村 徹 駅前
小松 サキ 川北
松尾 充 坂之上下
内田 千鶴子 赤崎
上箇 泰藏 元湯
幾留 厚美 城之町上
石原 堅志 駅前
田丸 トミ子 坂之上下
鮫島 登 中央
柳園 茂志 中央
冲広 57 梅木

伊集院地域

(出生児) 東 柚月姫 (保護者) 猪鹿倉
福山 信二 天神馬場
山口 優斗 進一
家村 巴菜 和寛 元町
坂口 貴洋 忠昭 古城
中城 昊輝 正志 洋之 朝日ヶ丘
吉良 廉琉 正博 荒瀬
木下 奏志 晋志 瀬戸内
木下 優志 晋志 下方限

(故人) 益満 哲夫 (享年) 立野
吉村 鐵男 寺脇
丸田 孝子 麦生田西
大内田 博 猪鹿倉
倉元 鉄夫 天神馬場
大山 忠憲 猪鹿倉
土器屋 和男 瀬戸内
野田 影男 野田
岩下 留男 上神殿
池田 廣子 妙円寺六区
新山 榮次 平古
坂下 行夫 四郎園
福田 アキ 麦生田下
久留 泰雄 妙円寺六区
牧迫 重昭 上方限
橋口 勝巳 つじヶ丘三三区

吹上地域

(故人) 軸屋 正夫 (享年) 南宮内
飯島 タエ 南宮内
漆島 ヨシ子 花熟里
三窪 秀子 赤仁田
久保 誠一 北湯之元
前田 フミ 窪田
井上 康徳 今田
前園 チエ 上中之里

東市来地域

(出生児) 奥 実乃梨 (保護者) 麓下
重水 亜胡 梅木
蓑田 福胡 堀内
谷口 琥珀 杉之迫
権藤 成優 田之湯
権藤 優愛 田之湯
松尾 奏志 盛広 堀内
峯崎 錬人 盛広 田代

東市来地域

(故人) 高橋 ミヤ子 (享年) 秋光園
中池 時則 柿之迫
大庭 市男 向湯田
中田 フヂノ 城之町
山下 アサエ 宮田
山下 アサエ 85 54 91 74 79 88

※訂正とおわび
広報ひおき2月号記事中に誤りがありました。
次のとおり訂正してお詫びします。
P14「まちの話題・プロ野球選手が伊集院で自主トレ」2行目
(敬称略)
細山 武史
細山 武史
細山 武史

いちき串木野市・日置市衛生処理組合料金改定のお知らせ

平成22年4月1日から火葬場使用料およびくみ取手数料の料金が改定されます

■くみ取手数料 (消費税込)

種類	現行	改定後
し尿	7.35 円/斗	7.875 円/斗
浄化槽汚泥	7.35 円/斗	7.875 円/斗

※1 150斗以下は、150斗の料金
※2 対象区域は、いちき串木野市および日置市東市来町の区域

火葬場使用料は、昭和63年4月1日の改定以来、くみ取手数料は、平成8年4月1日の改定以来、据え置きとなっていました。近年の燃料費高騰など、運営経費の増大により、やむを得ず改定をすることになりました。

市民の皆さまのご理解とご協力をよろしく願います。

【お問い合わせ先】

いちき串木野市・日置市衛生処理組合 (☎0996-32-3612)
本庁市民生活課および東市来・日吉支所市民課環境衛生係

■火葬場使用料 (円)

種類	現行	改定後	
管内 ※1	13歳以上	5,000	9,000
	13歳未満	3,000	5,000
	死産児	2,000	4,000
	改葬骨および人体の一部切断物	2,000	4,000
	産汚物	500	1,000
管外 ※2	13歳以上	16,000	26,000
	13歳未満	12,000	18,000
	死産児	8,000	12,000
	改葬骨および人体の一部切断物	12,000	12,000
	産汚物	1,000	2,000

※1 いちき串木野市ならびに日置市東市来町、伊集院町および日吉町の区域
※2 その他の区域



多彩な活動で地域おこし

「坊野地区を活性化して盛り上げていきたい」と話す高田さんは、現在、自治会長と地区公民館長を務めています。「昭和四十八年に埼玉県から帰郷したときに、旧坊野小学校のPTA会長を努め、小学校の統合問題も重なったことがきっかけで地域おこしにのめり込みました」と笑いながら話します。

昨年は、村おこし委員会を立ち上げました。

委員会では、坊野を『菜の花の里』にしようと呼びかけ、自ら菜種をまき、芽だった苗を田んぼや道路わきの土手に植えました。さらに、同グループの会員を中心に呼び掛けを行い、賛同した方には、苗を提供しました。「ぜひ、多くの人に菜の花を見て幸せな気分を味わってほしい」また「花を楽しんだ後は、混じりけのない菜種油を採取することも楽しみです」と笑顔を見せます。

体を動かすことも大好きで、時間があれば農業を楽しんでおり、カボチャとヤマイモを栽培。スポーツは「坊野ママさんバレー」に携わって三十年以上になります。「チームの最高齢者は七十八歳、平均年齢六十歳以上のチームですが、高齢者が元気になれば地域も元気になる」と週一回楽しく活動しています。

「何でもやめてしまふのは簡単だけど、自分の体が元気なうちはまだまだ頑張るつもり」と精力的に体を動かし、汗を流す日々が続きます。

地域づくりには、こんな情熱と熱意のある人物の存在が欠かせません。

たかだ まさみつ
高田 正光さん〔72歳〕

吹上町永吉（坊野自治会）

- 坊野地区公民館長
- 坊野自治会長
- 吹上町遺族会会長



原田 来次くん（6歳1カ月）
雄我くん（4歳9カ月）
来夢ちゃん（3歳5カ月）

父 雄次さん 母 しのぶさん
（吹上町今田）

■おかあさんから

今年、小学校に入学する来次くん。とにかく元気な雄我くん。おしゃべりが好きな来夢ちゃん。3人はとても仲良しです。これからも元気に育ててください。

わんぱく直送便



岩永 ちえみちゃん（5才4カ月）
あゆみちゃん（3歳5カ月）

父 雄三さん
母 IWANAGA CYNTHIA HEDWIG さん
（伊集院町下谷口）

■おかあさんから

I hope that all your wishes come true
（すべての望みがかないますように）

元気のある
お子さんの写真を
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況⑤お子さんへのコメント
⑥広報へのご意見⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課（住所は
末へ）まで送りください。



ギャラリー 私の作品展

『布草履』

ふくどめ 福留 しばもり 重盛さん(78歳) 日吉町日置

昔から物づくりが好きだったと話す福留さん。子どものころ祖父から草履の作り方を教えてもらったことを思い出し、1月と2月に公民館講座の高齢者学級で布草履制作の講師を務めました。「草履の制作は、つま先に丸みができるように指の使い方に気をつければ、後は同じように編んでいくだけ、決して難しくありません」と笑顔で話します。また、手先の器用さを生かして、荷造り用のビニールひもを使って編んでいくミニ草履や竹を使って籠なども制作。ミニ草履は、お世話になった方に差し上げて大変喜ばれています。「これからも好きな趣味を続けられる幸せに喜びを感じながら、長く続けていきたいですね」



ウォッチまちの文化財 56

戦国島津氏と伊作城跡 (戦国島津氏①)

島津氏といえば、鎌倉時代から江戸時代まで650年以上にわたって薩摩を支配した大名として知られています。しかし、島津氏も戦国時代に大きな危機を迎えました。その危機を切り抜け、九州のほとんどを支配するまでになりました。

その勢力拡大は、日置の一地方であった伊作（吹上地域南部）の領主島津忠良（日新公1492～1568）から始まりました。歴史研究家の一部は、忠良と息子の貴久や孫の義弘達を「戦国島津氏」と呼び、それまでの島津氏と区別しています。日置はその戦国島津氏と深いかわりのある地域です。今月号から戦国島津氏と、戦国島津氏に関係のある文化財を連載で紹介します。

吹上地域に残る伊作城跡は伊作島津家（島津氏の分家。伊作を領有）の本拠地で、面積が50[㊦]に及ぶ南九州でも屈指の巨大な山城です。中心部の亀丸城（伊作城本丸）では、島津忠良や、孫の島津義弘などの重要人物が生まれたとされています。

Access
車で、本庁から35分、吹上支所から5分



亀丸城（伊作城本丸）跡



わたしの夢

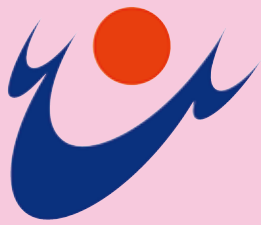
扇尾小学校六年

諸正

有輝くん

ぼくは、銀行員になりたいです。最近まで、お金を貸し借りするだけの所だと思っていました。でも、実は銀行の仕事は、とても奥が深いのです。ぼくは、そのことをテレビ番組や図書室の本で知りました。実は、ぼくたちの預金は、社会の発展のために使われています。家にあるお金は、眠っているだけです。でも、預けられたお金は、さまざまな会社や個人に貸し出されます。そして、銀行は、世の中のお

金を循環させることによって経済を発展させる役割を担っています。また、経済発展のためのたくさんの提案もします。今、世の中は不景気です。だから、ぼくは、たくさんのいいアイデアを提案して、経済発展の役に立ちたいです。そして、大好きな故郷日置をもっと元気にしたいです。人の財産を守り、社会を支える責任の重い仕事ですが、勉強をがんばり、ぜひ実現したいです。



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口	51,840人(△87)
男	24,267人(△60)
女	27,573人(△27)
世帯数	22,424 (△56)

3月1日現在()は前月比

東市来地域	12,796人
伊集院地域	24,462人
日吉地域	5,505人
吹上地域	9,077人

市の面積 253.06km²

今月の表紙



「一升蒔き十三俵」

二百年以上前から行われている恒例行事。稲作の様子をユーモラスに演じた田園即興劇を交え、楽しく一年の五穀豊穡を祈願しました。

稲荷神社『お田植え祭』(東市来地域)
(詳しくは次号でお知らせします。)

No.59 平成22年3月号

発行/日置市役所
総務企画部企画課

〒899-2592
日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111
FAX 099 (273) 3063

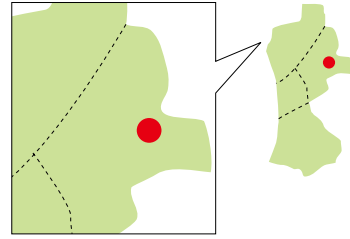
東市来支所
TEL 099 (274) 2111

日吉支所
TEL 099 (292) 2111

吹上支所
TEL 099 (296) 2111

<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

わが地域



つつじヶ丘二・三区自治会
(伊集院地域)

伊集院地域の東側に位置し、伊集院北地区を形成する自治会の一つ、つつじヶ丘二・三区自治会。平成二十二年三月一日現在で三百九十五世帯千十六人が暮らしています。つつじヶ丘団地は、新興住宅地として造成され、昭和五十七年に自治会が発足しました。伊集院地域や鹿児島市のベッドタウンとして発展。また、団地内には五力所の公園も整備され、環境にも恵まれた地域です。

つつじヶ丘二・三区自治会(伊集院地域) 住民相互の融和を図り、さらなる活性化を目指す



▲前田唯男会長

年の活動を計画的に実施するため、毎月定例の「運営委員会」を開き、前月の反省と翌月の活動予定を話し合います。この話し合いは、住民全員に自治会活動に関心を持ってもらうため、役員と小中学校地域PTAや保健推進員、民生委員、福祉アドバイザー、班長を含めた三十七人で行っています。また、自治会独自のお知らせ便を作成し、毎月二回各世帯へ配布しています。



▲大勢の住民が参加する夏祭り

自治会では、団地内の環境美化に力を入れ、保健体育部を中心に年間五回草払いを実施しています。今年も、今までの実施していた団地内の公園やメインの道路の草払いに加えて、団地内すべての道路の草払いをしました。しかし、まだ、売れない空き地の美化対策が課題となっています。

夏の祭りと十五夜祭り、運動会は、一区自治会と合同で行います。昨年の運動会は、インフルエンザなどの影響で実施できませんでしたでしたが、夏祭りと十五夜は大勢の住民が参加し行われました。また、各行事とも、準備から当日の運営まで各部や子どもたちが積極的に参加、団地全体の交流の良い機会となっています。地域の高齢化も進み、七十歳以上の割合が十一・四割、そのため「支援対策協議会」を立ち上げ、今年は、対象者の把握に努めました。次は、高齢者



▲1区自治会と合同で行う十五夜行事

が今、何を望んでいるかなど、調査をしたいと思っています。さらなる地域活性化のために、住民に自治会活動について、関心を持ってもらうことが一番大事です。そのためには、毎年行われる各行事の中身を少しずつも変えていかなければならないと思います。協議を重ね、運営していくことは大変ですが、自治会活動をしつかりと住民に理解してもらうために、これからも積極的に、住民全員が参加できる体制づくりに取り組んでいきたいです。



▲和気あいあいと楽しむ運動会